

ビジョン改定素案作成に向けた整理

◆土地利用

市民・利用者ニーズ

第1回改定委員会【資料8-1】
改定委員会「市民の声」

機能導入

■商業・業務・生活支援施設の充実

- ・生活上、必要な施設（飲食、物販など）が欲しい
- ・商業機能の確保

■商業の活性化

- ・個人店を活かす
- ・街の情報を発信すべき（街を知らない人が多い）

防災

- ・災害時の備えを充実してほしい（備蓄倉庫・一時滞留空間）

街並み形成

■景観や環境への配慮

（高層化への懸念、空地などの確保）

空間（配置）

高さ・景観

アクション

●まちづくり条例の運用（用途誘導・公益施設誘導）

●三鷹駅北口らしい企業展開の促進支援

●用途集積・建物更新に関する現況課題の調査・分析

●誘導すべき都市機能等に関する地元意見交換会の実施

●将来像に適したまちづくり誘導手法の選定

●まちづくり条例の運用（防災の措置）

●建築物の耐震化促進

●災害時における官民連携体制の構築

●まちづくり条例・景観ガイドラインの運用

●誘導すべき街並みに関する地元意見交換会の実施

●将来像に適した形態制限手法の選定

●リノベーションによる再生まちづくりの検討

アウトプット

・商業・業務機能の誘導（用途の適正化）

・公益的施設の設置

・業務・商業の促進（企業や起業家等への支援）

・必要な都市機能の導入に向けた課題の把握・共有、合意形成

・一時滞在施設などの充実

・耐震性の向上

・災害対応力の向上

・建築物の配置や形態から緑地、歩道状空地などの誘導

・地区独自の景観形成

・建築物の形態・意匠などについて課題の把握・共有、合意形成

・低利用地の土地利用転換 ・老朽化した既存ビルの建て替え

アウトカム （生じる変化や成果）

- ・日常生活を支える施設が増える
- ・欲しいものが手に入る
- ・日常生活が便利になる

- ・住み続けられる

- ・働きやすい
- ・事業を始めやすく、継続しやすい

- ・働き続けられる（企業や店舗などが居続ける）

日常生活が豊かになる

- ・安心して生活できる
- ・災害への対策の強化

- ・統一感のある街並み
- ・滞留しやすい
- ・通行しやすい

◆交通環境

市民・利用者ニーズ

第1回改定委員会【資料8-1】
改定委員会「市民の声」

※ 検討段階の資料であり、今後、変更する可能性があります

交通機能

■通過交通の流入抑制 ■歩行者中心の街づくり

- ・利便性が高い
公共交通の利便性を維持・向上
- ・車同士が交錯し、危険である
- ・福祉車両・一般車の乗降場の確保

- ・駐車できる場所が欲しい
- ・路上駐車が通行の支障である

車

■安全で快適な歩行者動線の確保 ■歩行者と自転車の動線の分離

- ・車や自転車と人が交錯し、
危険である
(横断歩道での車両の渋滞)

人 × 車 (自転車)

滞留機能

■地域のにぎわいと住みやすさの向上

- ・自分(たち)の時間を楽しみたい
- ・道路空間の再配分

人

アクション

●補助幹線道路整備の推進

●2ロータリー化 (駅前広場の機能向上①)

●沿道の土地利用と連携した 駐車場の設置

●完全歩車分離構造 (駅前広場の機能向上②)

●歩行者専用道路の整備

●歩道の質の向上

●自転車駐車場の整備・配置

●自転車事故防止への取り組み 自転車押し歩きの推奨

●駅前の滞在スポットの創出

●道路空間内の滞留空間づくり

アウトプット

・補助幹線道路の相互通行
地区内環状道路の構築

・通過交通の流入抑制
・地域公共交通と他の車両の分離
・乗降環境の改善

・荷さばき・送迎目的の
駐車スペースの確保

・安全な歩行空間の確保
・道路空間の新しい使い方
・歩きやすい

・歩行者と自転車の通行分離

・地域資源を活かした
ゆとりある空間
・オープンテラス事業の継続

アウトカム (生じる変化や成果)

・自動車の流れが変わる
駅前広場は、目的交通が主となる

・車両同士の交錯が減少する
・地域公共交通を優先した
交通ネットワークの形成

・通行障害の改善(路上駐車の抑止)
・路線バスの定時運行

・歩行者が駅から周辺道路へ
安全に通行できる

・佇む、待ち合わせ
人々が集う・交流する

・交通事故の減少

・歩行者の行動範囲が広がる

・歩行者中心の街づくり

・新しい街の使い方

人々が集える、
安全で快適な
歩行者環境が形成される

◆地域資源

市民・利用者ニーズ

第1回改定委員会【資料8-1】
改定委員会「市民の声」

地域の価値向上

■緑の重要性

緑

- ・玉川上水を活かす、水資源
- ・緑が多い（三鷹駅北口らしさ）
- ・樹木を残す、増やす
- ・緑陰空間が欲しい
- ・自然を大事にしたい
- ・緑と開けた空が見えるのがよい

■文化と歴史の活用

文化・歴史

- ・平和像が活用されていない
近づけない
- ・独歩の碑が活かされていない
暗く入りにくい、認知されていない

場づくり

■公共施設・緑・広場の整備

■コミュニティの形成

■イベントとスペースの活用

- ・中1・中2駐輪場を有効活用すべき
- ・横河グラウンド

活動促進

- ・パブリックスペースを利活用すべき
イベント、マルシェなどの開催
キッチンカー、オープンカフェ

アクション

アウトプット

アウトカム (生じる変化や成果)

●つながりのある緑空間の整備
植栽・花壇などの緑化推進

●玉川上水への回遊動線づくり
(玉川上水と桜通りの一体整備)

●駅周辺道路における景観向上の取組

●景観・文化資源を活かした空間整備

●社会実験を含む市有地の活用
(かたらいの道沿道地、中2駐輪場など)

●ベンチなど滞在施設の充実

●オープンテラス事業の展開
(店舗前空間の活用、ほこみち制度)

●公共空間利活用ルール整備

●地域活動の認定・支援

●駅と駅南側地域（三鷹市）との連携

●地域資源や地域活動の情報発信

・街路樹などの維持管理・更新
・民有地における緑化推進

・玉川上水へのアクセス向上
空間づくり、活動などの推進

・夜間景観の向上
・防犯対策、安全性の向上

・魅力の再確認
・自然や歴史・文化を感じる空間

・新たな拠点・余白ができる
・市有地の柔軟な活用

・滞在できる
・パブリックスペースの利活用
・駅周辺の滞在空間の創出

・担い手の確立
・利用できる団体や利用料金、
支援する団体などの明確化

・企業や商店会等の連携強化

・情報の取得
(地域情報、地域活動の内容など)

・緑がつながる街並み

・景観・文化資源など
価値が向上する

・三鷹駅周辺の
価値や魅力が高まる

・まちに愛着が生まれる

・余白から新しい地域
ニーズが生まれ、
地域ニーズにあう
場所づくりが進む

・多様なニーズに応える
「佇む」～「集う」

・新たな地域活動が生まれる

・知的交流が広がる

地域資源を活かした
居場所と活動の育成

体系図（案）

※ 検討段階の資料であり、今後、変更する可能性があります

方向性

取組方針

施策

アクション

土地利用

日常生活を豊かにする
土地利用の誘導

機能誘導

「普段使いのまち」の質を向上
させる用途・機能の集積

商業・業務機能が集積し、
用途バランスの適正化を図る規制・誘導

- ・まちづくり条例の運用（用途誘導・公益的施設誘導）
- ・三鷹駅北口らしい企業展開の促進支援

必要な都市機能の導入に向けた開発誘導

- ・用途集積・建物更新に関する現況課題の調査・分析
- ・誘導すべき都市機能等に関する地元意見交換会の実施
- ・将来像に適したまちづくり誘導手法の選定

災害時の備えの充実

- ・まちづくり条例の運用（防災の措置）
- ・建築物の耐震化促進
- ・災害時における官民連携体制の構築

街並み形成

歩行者にとって心地よく、
落ち着いた街並みの形成

居心地の良さを感じる景観形成

- ・まちづくり条例・景観ガイドラインの運用

駅前の商業・業務地に相応しい
建築物の形態及び意匠の制限・誘導

- ・誘導すべき街並みに関する地元意見交換会の実施
- ・将来像に適した形態制限手法の選定
- ・リノベーションによる再生まちづくりの検討

車

自動車の流れを変え、
地域公共交通を優先した
交通ネットワークの形成

地区内環状道路の構築

- ・補助幹線道路整備の推進

駅前広場の段階的な機能向上

- ・2ロータリー化（駅前広場の機能向上①）
- ・完全歩車分離構造（駅前広場の機能向上②）

駐車需要への対応の推進

- ・沿道の土地利用と連携した駐車場の設置

交通環境

人々が集える、安全で快適な
歩行者環境の形成

人×車（自転車）

駅から周辺道路へつながる
安全な歩行者環境の創出

歩行者環境の向上

- ・歩行者専用道路の整備
- ・歩道の質の向上

歩行者の通行を意識した自転車利用環境の
向上

- ・自転車駐車場の整備・配置
- ・自転車事故防止への取り組み、自転車押し歩きの推奨

人

乗換や通行する空間から
人が集い交流する空間への転換

ゆとりのある空間の創出

- ・駅前の滞在スポットの創出
- ・道路空間内の滞留空間づくり

地域の価値向上

緑、景観・文化資源の活用
による地域の価値の向上

官民が連携した緑がつながる街並みづくり

- ・つながりのある緑空間の整備、植栽・花壇などの緑化推進
- ・玉川上水への回遊動線づくり（玉川上水と桜通りの一体整備）
- ・駅周辺道路における景観向上の取り組み
- ・景観・文化資源を活かした空間整備

三鷹駅北口固有の景観・文化資源の活用、
創出

地域資源

緑などの地域資源を活かした
居場所と活動の育成

場づくり

地域ニーズに応える場所・余白づくり

「佇む」から「集う」まで
多様な活動を支える場所づくり

- ・社会実験を含む市有地の活用（かたらいの道沿道地、中2駐輪場など）
- ・ベンチなど滞在施設の充実
- ・オープンテラス事業の展開（店舗前空間の活用・ほこみち制度）

活動促進

地域主体の活動促進

地域活動・知的交流の基盤づくり

- ・公共空間利活用ルールの整備
- ・地域活動の認定・支援
- ・駅と駅南側地域（三鷹市）との連携

活動を促進する情報発信

- ・地域資源や地域活動の情報発信